

令和8年度 やさしい洋ラン教室 第1回講座実施報告

1. 実施日時 令和8年5月15日(金) 9:00~12:00
2. 実施場所 輪之内町文化会館リトルホール
3. 参加者 17人
4. 講師 東海蘭友会 上村 一郎 先生
5. 講座内容の様子

①ランの種類・自生地の様子【講義】



カトレア、シンビジウム、デンドロビウム、ファレノプシス(胡蝶蘭)、オンシジウムなどの洋ランの種類や、木や岩に着生している様子を、ブラジルなどの現地の写真を見て学びました。

②栽培のコツ【講義】

カトレア

- ・冬は乾燥気味、5(ミニカトレア)~10℃以上
- ・新芽が動いたら水、遅効性肥料
(初夏まで置肥 月1、液肥 週1)
- ・春、朝の最低温度15℃以上で外に出し、秋15℃で室内に取り込む
- ・春から秋 日除け 30~50%



春から秋の置き場所

風通しのよい半日蔭

50~70cmほどの棚の上に置く



○よい例 ×悪い例

カトレアを中心に洋ランの種類毎の育て方について学びました。

③カトレアの植え替え【実習】



④お悩み事相談【Q&A】

洋ラン栽培についての疑問のなど、お悩み株を持ち寄り、先生に直接尋ね回答をいただきました。

6. 参加者の感想より

- ・講義を聞くだけでなく、実際に自分の手でカトレアの植え替えや株分けを体験できたことにやりがいを感じました。
- ・ランの種類や自生地の様子、栽培のコツについての説明がとても分かりやすく、今後の栽培に役立つ情報を得ることができました。
- ・昨年に引き続きの参加でしたが、毎回学ぶことがたくさんありました。
- ・初めての参加でしたが、講師の先生による的確な指導はもちろん、皆さんと協力し合えたおかげで安心して参加できました。
- ・今までは「自分にはランの栽培は無理だ」とあきらめていましたが、丁寧な解説のおかげで自分でも育ててみようという前向きな気持ちになれました。
- ・自分で植え替えたランが、しっかりと花を咲かせてくれるのが今からとても楽しみです。
- ・お土産の胡蝶蘭までいただけたことがとても嬉しかったです。
- ・教室内では理解できましたが、いざ自宅に持ち帰ったときの育て方や置き場所についてもっと知りたいです。
- ・10月には今回植え替えたカトレアの成長を報告し合えるので、次回の講座が今から楽しみです。